



長野



I O N

会員数	334-E 地区	2,581 名 (11月末現在)
	長野 LC	124 名 (12月末現在) (家族会員 54 名含む)

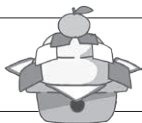
No.614

発行日 2019.1.1 334-E 地区
長野ライオンズクラブ
広報委員会発行

スローガン **寛容と変革、そして新たな一步を** 長野ライオンズクラブ
会長 L. 佐藤 一夫



昨年11月、象山神社にお目見えした銅像は、佐久間象山先生（中央右）と、先生の才能を見いだして遊学などを支援した松代8代藩主、真田幸貫公（中央左）。二人を囲むように立つ胸像は、先生が江戸で開いた塾で学んだ勝海舟、吉田松陰、坂本龍馬、小林虎三郎、橋本左内ら門下生5人。右側には塾居（ちっきよ）中の象山先生を訪ねた高杉晋作、久坂玄瑞、中岡慎太郎の顔のレリーフも。



年頭のご挨拶

会長 L. 佐藤 一夫

新年あけましておめでとうございます。

皆様方、素晴らしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、一年間は正に「災」の年でありました。西日本豪雨、北海道の地震、又天候の不順と多難な年であったように思います。今年は無難な年でありますよう祈念するところであります。

さて、当クラブにおいては昨年の委員会で、活発で建設的な意見が多くみられ希望に満ちたスタートをきりました。アクティビティにおいては、工夫を凝らし、楽しさと喜びと感動を与え、ライオンズクラブの目的である奉仕活動が出来たのではないのでしょうか。

皆様の活動に感謝致しますと共に、今年も健康に留意されご活躍をお願い申し上げます。

今後とも、会員の皆様と一丸となり長野ライオンズクラブの発展に取り組んで行きたいと思っておりますので、ご協力いただきますようお願い致します。

念頭にあたり、佐久間象山先生の省警録の最後の一節を紹介し、皆様方が希望に満ちた良い一年になりますように祈念申し上げます、挨拶に代えたいと思います。

省警録の一句

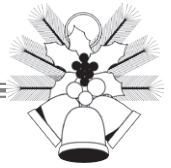
余年二十以後、乃ち匹夫も一國に繋り有るを知る。
三十以後、乃ち天下に繋り有るを知る。
四十以後、乃ち五世界に繋り有るを知る。

意訳

私は凡夫（匹夫）ながらも、二十才以後は松代藩（一國）に、三十才以後は日本國中（天下）に、そして四十才以後は世界中（五世界）につながる重要な立場にあることを悟った。



クリスマス家族会



平成最後となるクリスマス家族会、メンバーとご家族を、各テーブルに飾られた見事なシクラメンがお迎えし、メルパルク長野の一階ホールで開催された。

L. 藤澤聡会員厚生・ファミリー委員長の総合司会で、クリスマス家族会が始まり、L. 山岸隆久第三副会長からも平成最後のクリスマス家族会ですので楽しんで下さいと開宴の挨拶、L. 宮坂雅樹の迷(?)指揮で全員が「きよしこの夜」を合唱、クラッカーを鳴らした後、会長からご家族の参加に感謝の言葉を添え、ウィーサーブ。

食事はバイキング形式で、しばらくの間飲

談やら話で最高潮、お酒もピッチが上がった。しばらくして昨年同様吹奏楽団「夢」が登場、クリスマス音楽を中心に奏で、曲の合間に構成員の紹介をして最高齢80歳、最年少10歳の少女、その姉中学生が入団し若返ったなど、説明しながら最後は唱歌「ふるさと」を全員で歌って終わった。

その後、子供たちがお待ちかねのL. 西條春雄・L. 西澤啓おじいさんサンタ2人がプレゼントを配り、ニコニコしながら少し早いクリスマスプレゼントを受け取り喜んでいた。

L. 小林正直の進行でビンゴゲームに入り、L. 西條春雄のお孫さんの雅樹君が、1位の賞品のカタログギフトをゲットして飛び跳ねていた。大分時間も経過した所で、ヘルニアで病み上がりのL. 北澤哲也テールツイスターが、全身覆面ずくめのいでたちで出てきてDAPUMPのU.S.Aを踊って見せたが、その後は大丈夫だったのか心配だ。

ライオンズローアは、佐藤会長・松山幹事・下田会計三人で、L. 麻場貴子第二副会長の閉宴の楽しんでいただけましたか?でお開きになり、平成最後となるクリスマス会をととても楽しみました。会員厚生・ファミリー委員会の皆様ご苦労様そしてありがとうございます。

(広報委員 L. 竹内 正)

— 12月定例理事会 報告 —

2018.12.13 於：メルパルク長野

議事

- 2019～2020 334-E地区キャビネット副幹事推薦について
報告日：12月27日(木)
(執行部一任。但し決定事項を紙面で理事に報告)
- 2019.7～2020.6 334-E地区2リジョン地区役員・地区委員の選出について
◇1ゾーン・ゾーンチェアパーソン(ZC)
◇国際関係・LCIF委員
◇四献・視聴覚障がい者福祉・糖尿病委員
(執行部一任)
- 新会員について
原田 智明様 昭和49年4月15日生
原田行政書士事務所 所長
スポンサー：L. 横澤 光彦
村田佳代子様 昭和29年5月20日生
もち肌本舗長野支部 支部長

- スポンサー：L. 松山 八重子
入会式：1月第二例会にて行う
- L. 片桐洋一優待会員について
理由：療養のため及び1年理事交代について
 - クリスマスアクティビティについて
篠ノ井愛の樹園・にじいろキッズらいふのプレゼント品(要望の品)
 - 親子で楽しむ音の絵本コンサートについて
2019年2月23日(土)
(20万円の範囲で内容は執行部一任)
 - 長野LC入会希望者の事前例会見学について
原則昼食の準備無し(当日は臨機応変な対応)
希望があればスポンサーと共にアクティビティへの参加

— 以上承認 —

(文責 L. 清水 威彦)

若さを保つ4つの誓い

L. 金澤 久義

あっという間に91才になってしまいました。

高齢になると時間の経過が早く感じられると言いますが、全くそのとおり。ついこの間卒寿を祝ってもらったばかりですが、もう次の誕生日です。

今は人生100年の時代、まだまだ先は長いと考え、元気を出して行きたいと思います。

かく言う私も20年程前までは不調が続き、風邪が長引いて一冬中治らなかつたり、救急車のお世話になったりと大変でした。そんな経験から健康の大切さを痛感し努力もしています。

1. 筋肉量を維持する—ストレッチ（毎朝）や社交ダンス
2. 健康情報にアンテナを張る—L. 小林信三郎からのFAXは有難い
3. 体に良い食事をする—旨い物、好きな物の食べ過ぎ注意。
4. クイズ番組に参加する—これが難題、脳の錆びを実感

そして大事なことは感謝を忘れず楽しみながら続けることです。

姉の本音を初めて聞いて

L. 金城 京美

私の誕生日は、元は国民の祭日であった「成人の日」です。母親は祭日に産んでやったから誰も忘れず祝ってもらえる日だと、恩着せがましく言う母であります。

一つ上の姉の誕生日は国民の祭日「体育の日」です。二人の娘の誕生日を祭日に産んだと鬼の首でも取ったかのように幼少時代誕生日を迎える度に自慢する母でした。平成になり「成人の日」も「体育の日」も祭日では無くなり母の唯一の自慢も消え、時代の流れを感じます。私は4人姉弟の真ん中に生まれ何事も要領よく育ち、一つ上の姉は真面目で親の自慢の娘でした。常に姉と比較され劣等感の固まりのような子供時代でした。

そんな幼少期の話を姉としている時に、姉が少々顔つきを変えて「おまえのように自由に生きたかった、私は親にお利口な娘だと期待をかけられたから、おまえのように自由にできなかったのよ」私は姉の優秀さ、容姿の美しさに劣等感をいただき生きてきたのに……姉の本音を初めて聞かされて一晩寝付かれなかった日、そんな日からも10年過ぎます。お陰様で母も姉も元気です（笑）

誕生日を迎えて

L. 麻場 貴子

真っ白な雪に包まれて迎えた今年の誕生日。

長野ライオンズクラブと同じ年月を重ねてきました。今年57歳となりました。

誕生日を祝ってくださった方からこんな言葉をいただきました。イギリスの自然科学者「チャールズ・ダーウィン」の言葉に「生き残る種とは、最も強いものではない。最も知的なものでもない。それは、変化に最もよく適応したものである。」

今年は天皇が退位され、年号も変わる。亥年は十二支の最後で全ての集大成の年である。人間関係を含め、要るもの、要らないものをはっきりする年である。つまり、変化に対応して「変わる人」になることを必要とされるようになるのだ！と。ちょうど昨年暮れに、脊柱管狭窄症の手術をしまして、4か月間は2kg以上は持つてはいけない、など規制の中で養生をしています。いままでと同じ生活をしていたのでは、また同じ痛みを味わうことになってしまう。変わらなければ…と、思っていたところでした。変化についていける要素を磨いて今朝の雪のように真っ白な新しい自分を見出したいと願う、今年の誕生日です。

一年は早いもので

L. 藤澤 聡

今年は平成が終わり、新しくどんな元号になるのでしょうか？そして平成最後の昨年をしっかりと終えたのでしょうか？疑問です。

ライオンズクラブでは会員厚生・ファミリー委員長を受け、何とかこなしてきたつもりではありますが、何せ面倒くさがり屋なもので終わってみなければ分かりませんが上手くできたかどうか…。まあ、一つの試練だと思って残りもしっかりやって行きたいと思っております。

私生活ではランニングをやらなくなってからじわじわと体重が増えてきてしまっております。一応食事など気を付けているつもりではあるのですが、代謝が落ちるとはこういう事なのかと実感しております。「走り」はしなくてもせめて「歩き」位はしなければいけないかなと感じているこの頃です。

後半年は先輩たちに教わりながら、ライオンズクラブの事もしっかりやって行きたいと思っております。

冒頭の会長挨拶では、L. 佐藤からキャビネットの移転（松本市鎌田）等、諮問委員会の報告。骨髄バンクセミナーより10年先を見据えたドナー登録の大切さを語られました。

2018～19年マイルストーンシェブロン賞の伝達があり、13名の受賞者を代表しL. 小林信三郎より温かい挨拶を頂きました。（別枠で記載）

誕生日祝いでは9名の該当者の中、L. 竹内正、L. 西條賢治、L. 原田美登、L. 徳嵩こといから挨拶を頂き、一様に健康について話されました。

委員会報告を経てテールツイスターの登場。代理のL. 下田はLCIFについてクイズを出題。シェブロン賞についての説明もあり勉強になりました。L. 松山の幹事報告後、会員スピーチはL. 植本です。自身の剣道歴や20年を経て復活した中学校の外部指導者としての葛藤とやりがいを、部員の成長と自身の喜び、保護者との関わりを交え、らしい話術で語られとても良い学びになりました。

例会出席率66名中32名（出席率48%）

（広報委員 L. 植木 鉄也）



2018年～2019年 マイルストーン・シェブロン賞

45年…L. 小林 信三郎

30年…L. 立岩 健仁

25年…L. 左右田 昭道、L. 鶴田 昌雄
L. 福島 一明

20年…L. 竹内 正

15年…L. 清水 偉孝、L. 原田 美登
L. 堀内 敏男、L. 山岸 隆久

10年…L. 植木 鉄也、L. 松山 八重子
L. 横沢 吉彦

この12月第2例会、平成最後の12月例会となったと始まった会長挨拶。

早速、次の元号が何になるか？お正月をまたいで考えていただき、1月の第2例会で申し込み用紙を配布するので、皆さん元号を当てて下さいとクイズを出された。

その後、ライオンズの基本である「誓いの言葉」、その意義や解釈などを説き、育成研修委員会から新入会員セミナーの資料の作成報告があった。また、寛容の精神と相互理解の精神を大切に、そして、知性を高めて楽しいライオンズを送って欲しいと挨拶された。

次に、2019～2020 334-E地区キャビネット副幹事の選出があり、L. 西宮登喜男が承認された。

早いもので会長から、次期役員指名委員会内規より前会長のL. 原田美登が選任され、次期役員に指名された方は快く引き受けて下さいと挨拶、幹事から次期役員選出についてのスケジュールが発表された。

委員会報告が続いて報告され、三献推進委員長L. 久保田大輔より、県庁前、長野市役所前での献血アクティビティ協力のお願いがあった。

L. 今澤義隆計画・出席委員から本日の出席率が発表され、幹事報告に入る、事務局の年末年始休日、にじいろキッズライフと篠ノ井愛の樹園クリスマスアクティビティが明日、明後日とありその協力をお願い、来年の2R合同新年会の出席をお願いをされ、閉会のゴングで締め、早々とクリスマス家族会場へと向かった。

例会出席率66名中36名（出席率55%）

（広報委員 L. 竹内 正）

これからの予定

1/10(木) 12:30～ 理事会 於：メルパルク長野
1/15(火) 15:30～ 2R新年合同例会 於：ホテル国際21
1/24(木) 12:30～ 第2例会 於：
1/28(月) 16:00～ 広報委員会 於：事務局
1/31(木) 18:00～ メーク・アップ 於：ホテル国際21ロビー

長野 L I O N No.614

長野市南県町685-2 長野県食糧会館4F
長野ライオンズクラブ発行
TEL (026) 235-3883
FAX (026) 234-4397
会報編集者 L. 清水 威彦